

不朽の「新定番品」100 + 上半期ヒット&下半期予想

個人生活を刺激する流行情報誌

日経トレンディ

「ザガーロ」は「プロペシア」以上の効果!?
“奇跡の毛生え薬”がついに降臨!

7 TRENDY

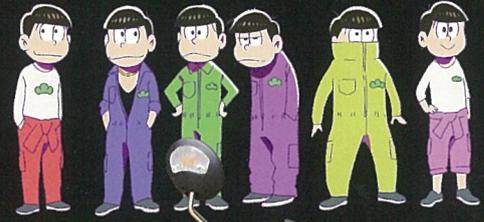
JULY 2016
特別定価 600円

一生もの、無二の機能…。今、“1つ選ぶ”なら、この商品!

不朽の

新定番品

-THE NEW STANDARD 100- BEST 100



今、売れているモノ&

これから

売れるモノ

実は上半期にバカ売れ、知られざる有望株…今後のトレンドも総ざらい

カード&ポイント、銀行、スマホ料金…

“景気後退”で、今こそ節約! 家計費を浮かせる得ワザ

レコードの華麗なる逆襲

面倒がいとおしいアナログ大復権 古くて新しい文化が定着するか注目

レコード、カセットテープ、レンズ付きフィルムなど、アナログ機器が復権している。往年の愛好家にとっては懐かしく、若者にとっては「デジタルの次の新しいメディア」に映り、「過性のブームとは異なる様相を見せ始めている。



④⑤4月の「レコードストアデー」に発売。HMV recordshop渋谷で展示して来店客に訴求



ソニー

レコードの再生と、レコードの音をハイレゾでPCに録音・保存が可能なプレーヤー「PS-HX500」。税別6万1000円



レコード

●レコードの生産枚数



④国内で唯一、レコード盤を製造する東洋化成。プレス工場はフル稼働の状態が続く⑤レコード針で世界シェア80%超のナガオカも製造に追われている



⑥ピックアップ有楽町店などで開催したテクニクス「SL-1200GAE」の試聴会には多くの熟年層が集まった



レコード再発見プロジェクト

①「テクニクス」復活を機に3社で発足。左からパナソニックの伊部哲史氏、東洋化成の本根誠氏、ナガオカの長岡香江氏と西武司氏



①②(上右)ターンテーブル「SL-1200GAE」は累計350万台を販売した伝説の名機の現代版。9月に「SL-1200G」としてレギュラー化



都内のオーディオルームで英国の歌手アデルのレコードを聴いた。歌声の深みと厚みがCDより増した印象。Cでカットされている上下の周波数が、レコードには収まっているからだろう。デジタル音源が主流の時代に、レコードやカセットなどのアナログ音源が再浮上してきた。英米でのブームが波及した形で、新譜をレコードでも発売する日本のアーティストも増えた。「レコードの音は生々しく、臨場感あるのが支持される理由」(パナソニックAVC商品部の伊部哲史主務)という。今春は大手メーカーが、高品質なレコードプレーヤーを相次いで発売し、いよいよアナログ復権が本格化した。パナソニックは14年にオーディオブランド「テクニクス」を復活。6月24日に、アナログ時代の名機を現代の技術で再設計したプレーヤー「SL-1200GAE」を発売する。4月に予約を開始すると、税別33万円と高価にもかかわらず、限定300台を30分で完売した。